

平成25年度 第5回神岡地域協議会 会議録

1 日 時 平成26年1月29日(水) 午前10時から11時

2 場 所 神岡庁舎3階 大会議室

3 会議の次第

(1) 開 会

(2) 会長あいさつ

(3) 支所長あいさつ

(4) 会議録署名委員の指名

(5) 議 題

1) 地域枠予算事業について

① 第4回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況報告

② 地域枠予算活用事業申請1件

(6) その他

(7) 閉 会

4 出席者氏名

出席委員(11名)

工藤昌子、今野公行、齊藤恵子、齊藤 劭、齊藤由紀、佐々木 徹、
佐々木康浩、鈴木和栄、鈴木幸一、鈴木美保、中村淑子

事務局(5名)

支所長 伊藤利之

市民サービス課長 齋藤博美

市民サービス課参事 武藤アサ子

市民サービス課主幹 今野綾子

市民サービス課副主幹 小林和子

5 欠席者氏名

欠席委員(5名)

石山美恵子、伊藤公仁、黒川 茂、齊藤博伸、齊藤 亘

6 会議録

武藤 参事 本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。
定刻になりましたので、ただ今から平成25年度第5回神岡地域協議会を始めさせていただきます。
最初に、鈴木会長からあいさつを申し上げます。

鈴木 会長 皆さん、おはようございます。
今回、25年度の5回目の協議会ということで参加いただきありがとうございます。
今年も雪が多いようで、横手などは平年の2倍と言っていますが、

平年の雪の多さを忘れるくらいここ4～5年はこのような大雪が続いているように思います。それと同時に雪による事故、当地域でも亡くなった方がおりますが、どちらかというベテランの方が亡くなっているようです。雪はまだまだこれからですので、除雪に当たる方は十分に気をつけて作業をしていただきたいと思いますと思っております。

今回は定例ということですので議題としては、地域枠予算事業についてとその他となっておりますので、皆さんから活発なご意見をいただきたいと思っております。

それから、ここに資料があるようですが、今月の14日に大曲で午後3時から第2回目の各地域の会長・副会長会議がありました。案件としては、その資料にあるような地域協議会の委員の研修会と前もって提出された質問事項ということで、大曲駅前の開発事業などについて話し合いました。会議終了後、行った懇親会の中では普段の会議の中にはないような話がポツポツと出てきました。何よりも最高の研修会だったなと思えました。

皆さんにも、こういう機会が出てくると思っておりますので、その時には是非参加してもらいたいと思っております。今日は、よろしくお願ひいたします。

支所長あいさつ

本年度第5回目の地域協議会をお願いしましたところ、委員の皆様には何かとご多忙ところご出席いただきまして誠にありがとうございます。

さて、本日の協議会でご審議いただく案件は地域枠事業についてでありまして、地域枠予算活用事業が1件です。

それでは、前回11月8日の地域協議会以降の支所管内における主たる出来事について、いくつかご報告させていただきます。

最初に鈴木会長もお話しされましたが、大雪の情報についてです。正月過ぎまでは、比較的穏やかで、良い天気だと思われたのですが、1月10日の夜半から1月15日まで、毎日、結構の量の雪が降っております。合併して今年で9年目の冬をむかえますが、昨年までの8年間で一日の降雪量40cm以上を6回記録しております。そのうち5回は、平成24年度です。もう一回は、平成21年度に40cmというのがありますが、6回とも全部40cmの積雪量でしたので、今年の1月12日の52cmというのは、合併後に毎日の積雪量を測定している中で最高の数値となっております。

1月12日には、大仙市で雪害警戒対策部を設置しております。同日ですが、新丁町内では雪下ろし中の非常に痛ましい死亡事故が発生しております。今年の最高の積雪量は、1月23日に144cmとなっております。

先週末の暖気により、そうとう雪が溶けました。1月29日、現在は94cmで昨年同日の136cmを42cmほど下回っております。今日時点では、積雪量はだいたい三分の一強くらいになっております。週間天気予報等によりますと、来月の2月3日あたりから強烈な寒波

が1週間くらい続くようだというような予報をされております。
まだまだ、十分注意を要するものだと思っております。

それでは、11月8日以降の主な支所の出来事について説明いたします。

11月23日、第6回を迎えました「秋田飴売り節全国大会」が行われております。一般の部に69名、年少の部に10名参加しまして盛大に終了しております。

11月26日には、平成25年度大仙市技能功労者表彰が行われております。市全体では、6名が表彰されましたが、神岡地域からは上町の齊藤泰幸さんが酒類製造工としては、初めての受賞を受けております。

12月2日には、民生児童委員の辞令交付と臨時総会が行われております。民生児童委員の皆さんは、昨年11月30日に3年間の任期を満了しており、12月1日から新任の方5名、再任の方12名の計17名が選任されております。その後の臨時総会におきまして、会長に齊藤隆夫さん、副会長に齊藤憲治さん、藤井和子さんが選出されております。

12月24日には、西部の学校給食センター建築工事の安全祈願祭が西仙北地区で行われております。新たに建設される学校給食センターは、西仙北中学校の敷地内に造られます。施設の大きさは、1階の床面積が1,390㎡、2階が373㎡で、合わせて1,763㎡となる見込みです。工期については、平成25年11月14日から工事が始まっておりまして、竣工するのが平成26年12月29日の予定となっております。平成27年4月からは、新たに西部学校給食センターの業務が始まることになり、今まで使われてきました神岡、西仙北、協和の給食センターは26年度いっぱい閉鎖される見込みです。

1月5日には、大仙市の消防団出初め式が行われております。今回、支所管内では第4分団の副分団長である高橋昇さんが秋田県知事表彰の有功賞を受賞されております。同じく第4分団は、平成17年1月1日から無火災を続け、優良分団として表彰もされております。

それから、昨年1年間の新入団員も紹介されました。神岡地域では8人の加入があり、現在の神岡支団の団員数は、昨年より4名増えまして72名となっております。

以上、報告を申し上げまして開会の挨拶にかえさせていただきます。

武藤 参事 このあと会議の議長は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鈴木会長にお願いいたします。

鈴木 会長 それでは会議を始めます。

本日は石山美恵子委員、伊藤公仁委員、黒川茂委員、齊藤博伸委員、齊藤亘委員から欠席の届けが出されております。

委員の2分に1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。

次に、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項のより、12番 佐々木康浩委員と、14番 鈴木幸一委員にお願いいたします。

続きまして、議題の1に移ります。議題1 地域枠予算の事業については、1件の事業が申請されておりますので、申請事業について協議したいと思っております。

申請事業について事務局から説明をお願いいたします。

【会議資料に基づき説明 今野主幹】

- 第4回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況報告
- 地域枠予算活用事業申請1件

鈴木 会長

ただ今、事務局から地域枠予算実施計画の進捗状況並びに、今回申請されたふれあいサロン祭りの関係についてお話がありましたが、委員の皆さんから何か質問がありましたら、よろしくお願いたします。

齊藤 勲委員

ふれあいサロン祭りの実行委員でもありますので報告をいたします。実行委員会を開いた際に、昼食は200食しかないで参加者を200人に限定するということでした。この地域には26自治会があるのですが、200人限定の場合平均すると一地区から7～8人しか出ることができなくなります。そのため選び方が非常に難しく、このようなことがありますよと話はしても、地域内の全員には、ふれあいサロン祭りがありますから行ってみませんかとは話をすることができませんでした。みんなに話をしてしまえば昼食が圧倒的に足りなく、会場の広さを考えても200人を超えることは無理です。中には、後から行ってきた人の話を聞いて、私も行きたかったというような声も結構あったようです。

今年は第2回が行われる予定になっていますが、このあり方を第3回目を前にした実行委員会の際に、昼食費を半額にするなどして参加したい人は無限に来てもらえるよう、考えていかなければいけないかなということを来年度の実行委員会でもっと話し合うことにしています。今年は、そこまでいっておりませんので、地域の皆さんには行きたくても行けないという不満もあるのかもしれませんが、現状の予算ではこれしかできないということで今年は決定しましたので、よろしくお願いたします。

鈴木 会長

それぞれ事情があるということですね。このようなチラシは全町に配るということですか。

齊藤 勲委員

配ることができないんです。自治会からの参加募集ではなく、あくまでも老人クラブからの募集ということにしております。

ところが、神宮寺本町内でも老人クラブやがっこ茶っこをやっていない所が3～4町内あるようです。活発に老人クラブで活動している所は全部理解して参加しているようですが、このことを全く知らない地域の方もおりますので、200人限定という枠を取り除かない限り、全地域の住民にこのチラシは渡せないのではないかと思います。

これについては、結論に達してはませんが、せっかく素晴らしいふれあいサロン祭りをを行うのですから、全住民に行き届かないというのは心苦しく、歯がゆく思っています。このような現状となっています。

鈴木 会長

実行する方も苦しい思いをしているようですが、理想としては全住民に知らせて欲しいというのが、おそらく本当だと思います。

いずれその件については、来年度また話し合う機会があるようですので、良い解決方法が生まれるようお願いしたいと思っております。

この件について、皆さんから何かありませんか。異議がなければこの件について承認をいただいたということによろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長

異議がないようですので、ふれあいサロン祭りを承認することにいたします。

次に、その他に入ります。

【資料に基づき説明 今野主幹】

- 平成25年度第28回「学びの集い」開催要項について
- 平成25年度地区座談会要望書について
- 大仙市地域協議会委員研修（案）について

鈴木 会長

今、事務局から説明があったように委員会提案については時間を伸ばしてもらいましたので、是非皆さんからもお願いしたいと思います。資料の4の地区座談会要望書についても、提案を出すうえで大変貴重な資料になりますので、皆さんに読んでいただきたいと思っております。

その他ということで、委員の皆さんから何かありましたらお願いいたします。

齊藤 勲委員

資料5については、今は（案）ですが、現実に行う予定であるということですね。

今野 主幹

こちらの研修案は総合政策課という担当課の所で企画しております、この研修会に参加していただく岩手県花巻市の方からは内諾をいただいているようですので、3月8日（土）で決定されるだろうと思います。あらかじめ市のバスを利用していただけよう、準備はさせていただきます。今のところそこまでしかわかっておりませんので、よろしく願いいたします。

齊藤 勲委員

4番の参集範囲の中に地域コミュニティ会議とありますが、この地域にはありませんよね。各自治会の代表にチラシがいくということですね。

今野 主幹 神岡地域ではコミュニティ会議はありませんが、自治会連合会がありますので、委員の皆様と会長さん宛てにご案内をすることになると思うのですが、最低でも数名のご参加をいただければと考えております。

鈴木 会長 委員の皆さんから何かありませんか。
なければ、これもちまして本日の会議を閉じさせていただきます。

この会議録は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項の規定により会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するために署名をする。

平成26年 3月26日

会議録署名委員 佐々木 康 浩

会議録署名委員 鈴 木 幸 一